

循環器病診連携フォーラムのご案内

謹啓 時下、先生におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
また平素は「循環器病診連携フォーラム」に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて今回は、マルチスライスCTによるCTCAの適応、CTCAの利点と限界、CTCAの将来、などを踏まえ、お二人の先生をお招き致しました。またご講演前後でアンサーナライザーを用い、ご出席頂きました先生方のご意見を頂戴し、検討していきたいと考えております。

先生方の、まさに明日からのご診療にお役立て頂ける内容となっております。

先生におかれましては、日常のご診療等大変お忙しいことは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜ります様、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

謹白

日 時：平成22年 11月27日（土）16:00～19:00

場 所：『名古屋クレストンホテル』 9階「ゴールドクレストン」
名古屋市中区栄3-29-1 名古屋パルコ西館9F TEL 052-264-8000

総合司会：名古屋第二赤十字病院循環器センター 循環器内科部長 平山 治雄 先生

症例検討 I (アンサーナライザーを用いて)

特別講演 I

胸痛を訴えて受診した患者さんの診断を どのように組み立てるか？

名古屋第二赤十字病院循環器センター 七里 守 先生

.....コーヒーブレイク.....

特別講演 II

虚血性心疾患診断における 心臓CTの適応と限界

藤田保健衛生大学 循環器内科 元山 貞子 先生

症例検討 II (アンサーナライザーを用いて)

ご挨拶：愛知県内科医会 会長 太田 宏 先生

本フォーラムは、日本医師会生涯教育の対象となっております。本会に先立ちまして、第一三共より情報提供を行なわせて頂きます。講演会終了後に情報交換の場をご用意しております。

共催：NPO法人東海循環器病診連携フォーラム
(ホームページ <http://www.tokai-cvf.or.jp/index.html>)
第一三共株式会社